

3 この説明文は、「主張」が書かれた段落と「事例」が書かれた段落に分けることができます。①～④の段落を分けてみよう。

そもそも「主張」とは？  
 自らの考えや意見を強く言い張ること。また、その考えや意見。

「主張」が書かれた段落

① ④

4 筆者の主張を35字以内でまとめよう。

て	な	れ	私
い	く	ぞ	た
る		水	ち
	深	別	の
	く	マ	体
	関	の	と
	わ	も	バ
	リ	の	は
	合	で	
	？	は	そ

5 どんな事例？当てはまる言葉を書こう。

「事例」が書かれた段落

② ③

事例①（表情）と心の動き

体の動きでもOK

事例②（呼吸）と心の動き

脳内の血液温度でもOK

二時目

1 本時のめあてを確認しよう。

筆者が二つの事例を挙げた意図を考えよう。

そもそも「意図」とは？

何かをしようとすること。また、その中への考え。

2 もし、「笑うから楽しい」に二つの事例がなかったら、読む人はどのように感じるだろうか。実際にイメー  
ジしながら、読み手の立場に立って考えてみよう。

事例がなかったら・・・  
(主張が書かれた①と④段落だけ)

もし体に表れることは分かるけど、  
体に表れることはイメージがわからない  
から、納得はできない。



事例が一つだけだったら・・・

②の事例だけ...納得はできるけど、  
二つあった方がいい。本当にやみくもに  
なるのだから...  
③の事例だけ...自分では実感できないから、  
なるほどとは思いますが、納得はできない。

3 筆者はなぜ二つの事例を挙げたんだろう？2で考えたことをもとに、筆者の意図を想像して書いてみよ  
う。

あまご想像だけど、こんなことに気付けたらいいね。意図があって事例を挙げて  
いるんだね。

4 ★学習ノートP12,13

内容だけじゃなくて、  
順序にも意図があるからね。  
こうすると  
まとめる。

②も③もどちらも専門的な実験から得られた事実に基づいて  
述べられており、説得力がある。

つまり、実験の結果によって、主張に説得力を持たせるため。

事例の順序について  
...実際にできる実験(実験を作る)↓実際にできる実験(脳内の血液  
温度)  
の順に並んでいる。

つまり、読み手にとって身近な事例から挙げることで、主張に  
説得力を持たせようとしている。

2 「時計の時間と心の時間」P48〜53

「笑うから楽しい」の学習を生かそう!

1 「時計の時間と心の時間」を読んでみよう。

手引き

- 「時計の時間」「心の時間」という言葉が何を表しているかを考えながら読もう。
- 段落番号をふろう。全部で八段落あるよ。
- 辞書を片手に、言葉の意味や使い方を調べながら読んでいこう。ワークシートに書いてあるもの以外にも、分からない言葉に出会ったら調べてメモしておこう。

## 〈練習〉笑うから楽しい

読む 中村 真  
なかむら まこと

45~47

めあて

- ◆ 「体の動きと心の動き」の関係を、読み取りましょう。
- ◆ 次の「時計の時間と心の時間」の学習にいかしましょう。

## 初め

◆ 筆者の主張を捉える

## 1 筆者の主張をとらえよう

- 1 段落①から、筆者の考えが書かれた一文を書きぬきましよう。

私たちの体の動きと心の動きは、密接に関係しています。

◆ 事例を読み取る

## 2 事例を読み取ろう

- 1 段落②では、どのような実験が行われましたか。

参加者に、口を横に開いて、

(歯が見える) ようにしてもらった。

- 2 参加者は、どのように感じていましたか。

自分たちが (えがお) になっていることに

(気づいて) いなかったが、自然と (ゆかい)

な気持ちになっていた。

筆者は「楽しいから笑う」だけじゃなく、「笑うから楽しい」と言っているよ。



## 2

筆者は、私たちの「体の動きと心の動き」が、密接に関係していることを、二つの例でどう示していますか。

- 悲しいときに泣く、楽しいときに笑うのは、

(心の動き) が体の動きに表れた例。

- 泣くと悲しくなったり、笑うと楽しくなったりするの、

(体を動かす) ことで、心を動かすことができるという例。

## 4

「心の動き」を決める要素の一つとして大切なのは、なんだと述べていますか。段落③から書きぬきましょう。

表情によって呼吸が変化し、脳内の血液温度が変わる

こと。

筆者は、各段落の初めて考えを述べているね。



終 わ り

3 実験の結果と、そこから筆者が得た考えを、段落②の言葉を使って短くまとめ書きしましょう。

〈例〉歯を見せる顔の動きは、笑っているときの表情とよく似ているので、自然とゆかいな気持ちになった。このとき、脳は表情から「今、自分は笑っている」と判断し、楽しい気持ちを引き起こした。

★「実験で作った表情を、脳が判断して楽しい気持ちになった」という内容なら○。

◆筆者の考えを確かめる

3 筆者の考えを知ろう

1 段落①で述べた考えと同じ考えを述べた一文を、段落④から書きぬきましょう。

私たちの体と心は、それぞれ別々のものではなく、深く関わり合っています。

35

筆者は、まず段落①で考えを示して、段落④でその考えをくり返しているね。



5 段落③で、実験とそこから得られる考えについて、筆者はどのように述べていますか。

脳を流れる（血液）の温度が（低）ければ、人は、ここちよく感じる事が分かっている。

（えがお）になって、たくさんの空気を吸いこむと、脳を流れる血液が冷やされて、（楽しい）気持ちが生じる。

2 あなたは、この文章を読んでどう思いましたか。自分の経験などを思い出しながら、感想を書きましょう。

〈例〉友達と笑い合っているうちに、笑いが止まらなくなったという経験があります。それが、呼吸の変化によって脳の血液温度が低くなったからだを知って、おどろきました。心と体が深く関わり合っていることを実感しました。

★「笑うから楽しい」の文章を読んだ感想が書いてあれば○。